

平成25年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

1. 基本情報

施設名	岸和田市まちづくりの館
所在地	岸和田市本町8番8号
指定管理者名	本町のまちづくりを考える会
公募/非公募の別	公募
指定管理期間	5年
指定管理料	6,985,000円
施設所管課名	産業振興部観光課

2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	館の専属職員を配置し、2名体制で施設の維持管理業務、集会室利用の受付業務、来館者へのサービス業務や周辺観光案内業務等を行っている。また、祭礼時やイベント実施時などには、職員を増員し対応にあたっている。本館では、まちなみ写真や古図の展示を行うなどして、本町地区や岸和田の歴史・見所について情報発信を行うとともに、地域のまちづくり拠点としての役割を果たしている。
運営業務の実施状況	開館日数321日で、臨時開館及び臨時休館はなし。 職員は適正配置されており、集会室利用に関する業務や歴史的まちなみ及び地場産業に関する資料の展示、地域コミュニティ活動の推進などを行っている。来館者への「おもてなしカード」の配布、「起こし絵葉書」や写真展などによる歴史資源の魅力を発信している。また、岸和田ボランティアガイドによる歴史講座や周辺地域・団体との連携による歴史的まちなみ景観の保全・推進をおこなっている。
施設の利用状況	利用者数推移（3カ年分記入してください。） 平成23年度：20,965人 平成24年度：21,337人 平成25年度：19,105人
	入場料収入等推移（3カ年分記入してください。） （まちづくりの館使用料） 平成23年度：なし 平成24年度：7,500円 平成25年度：13,000円
	上記推移の理由等
	平成23年度から平成25年度までの3年間の平均利用者数が、20,000人を上回っている。それまでは平均10,000人程度であったことからすると、広く周知され市民や観光客等に利用されていることが伺える。

3. 前年度モニタリングの結果を受けての取組み状況

前年度のモニタリング結果を受けて、どのような取組みが実施されたか	前年度同様、概ね適正な施設の管理運営業務が実施されていると考えられる。湯茶の無料提供、トイレなど館内を常に清潔に保つなどして快適な環境を来館者に提供している。また、館内の定期点検やAEDを設置し救命救急講習を受講するなどして、安全・安心に努めている。 事業の実施については、地域や他施設との連携を図るなどして、文化・観光魅力の発信、郷土文化の継承、歴史的まちなみの保全、地域まちづくり活動のサポートを実施しており、文化観光の振興及び総合的なまちづくり活動の拠点と位置付けられる。
----------------------------------	--

4. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等
A	1 履行確認 A 法令や協定書等に遵守した管理運営が行われ、事業計画においても計画どおりの取組みがなされている。
	2 サービス水準の確認 A 来館者への細やかな対応が出来ており、苦情が寄せられることが少ないことから、一定のサービス水準は保たれていると考えられる。
	3 事業収支の確認 A 収支予算と収支決算に大きな隔たりはなく、適正な指定管理業務が遂行されている。
	総合評価理由・意見等
	全ての項目において、協定書や仕様書、事業計画等に沿った適切な管理運営がなされている。 観光魅力の向上と郷土文化の継承をコンセプトに、安全・安心で、快適な環境づくりと公平・平等な管理運営を行い、岸和田のまちの歴史や文化遺産を学習できる施設として、積極的に情報収集や情報発信を行うことにより、文化観光の振興及びまちづくり活動の拠点形成に繋げている。